

2018 山形県ジュニアサッカー大会（U12） 実施要項

1. 主 催 NPO法人山形県サッカー協会
2. 主 管 NPO法人山形県サッカー協会4種委員会／鶴岡地区サッカー協会4種委員会
3. 目 的 山形県内の少年サッカー技術向上とサッカーを通して心身の健全育成をと親睦を図る。
4. 期 日 平成30年6月16日（土）～17日（日）
5. 会 場 庄内空港緩衝緑地運動広場（2面）
6. 参 加 資 格
 - ①公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録し、スポーツ傷害保険等に加入し、かつ、公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団登録していること。
 - ②小学6年生以下の単一チームで構成されていること。
 - ③登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔が認識できるものであること。※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、また、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
 - ④引率指導者は、参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内、1名以上がJFA公認コーチ資格（D級コーチ以上）を保有すること。
7. 参加チーム数 県内各地区予選を勝ち抜いたチーム 計16チーム
8. チーム構成 原則としてチーム編成は、引率指導者3名（監督1・コーチ2）選手16名以内とする。
9. 大会形式 トーナメント形式とする。
試合終了時点で勝敗が決しない場合は、試合終了時に出場している3選手によるPK戦とする。
10. 組み合わせ 別途組み合わせとする。（別紙参照）
11. 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会「8人制競技規則」による。但し、以下の項目については、特に本大会用として大会規定を定める。
 - 1) プレー時間：20分前後半制・インターバル5分
 - 2) 選手交代の人数はエントリー人数以内とし交代の回数は制限しない。また、交代して一度退いた選手が再び出場できる自由な交代とする。但し、交代の手続きは、公益財団法人日本サッカー協会「8人制競技規則」による。
 - 3) ゴールキーパーは事前に主審に通告した上で試合停止中交代することができる。
 - 4) 試合中に不慮の事故等で選手が6名以下になった場合は試合中止（棄権/0-5）とする。
 - 5) 試合球は公益財団法人日本サッカー協会公認4号球（検定球）とし、各チーム持ち寄りとする。
 - 6) 暑熱下において、前後半中程に飲水タイムを採用する。
 - 7) ベンチ内の人数はエントリーされた選手と指導者（役員）2名以上3名以内とする。
 - 8) ベンチはベンチ側からコートに向かって左側が若い番号とする。

（警告・退場）

 - ①競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。但し、常に8人でプレーするものとする。
 - ②本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
 - ③本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は本大会の次の1試合に出場できない。
 - ④その他詳細については本大会規律委員会で審議し当該チーム及び選手に通知する。

（サイドコーチ・異議）

ベンチ（監督・コーチ・スタッフ・役員）が、判定に対して、異議を唱えたり、選手に対して、罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を、受けたのに再度同様な行為があった場合、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

（審判員）

4人制とする。
各チーム帯同審判として有資格者2名（うち1名は3級以上）を準備すること。

- (ユニホーム) ①公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従った、今大会に登録している正・副2色のユニホームを用意すること。
 ②フィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合は、セカンドユニフォームかゴールキーパーのセカンドユニフォームを着用すること。ピブスは不可とする。
 ③背番号は1番から99番とする。

(ピッチサイズ) 通常の少年用サイズとします。

(その他) テクニカルエリアを設ける。アディショナルタイム表示はしない。

12. 不測な事態や事項が発生した場合、大会本部・4種委員会が協議し判断する。
13. 表彰
 優勝 賞状・優勝カップ・メダル
 準優勝 賞状・準優勝盾・メダル
 第3位 賞状・第3位盾・メダル
 第4位 賞状
14. 大会参加費 5,000円(当日大会本部へ納付のこと)
15. 参加申込及び連絡先
 ①参加チームは大会プログラム用メンバー表を6月2日(18:00)まで下記宛に提出すること。
 ②但し、順位の確定しない地区は、プログラムの作成の関係上、早急に提出のこと。
 提出先 E-mail mittsu@kcf.biglobe.ne.jp
 連絡先 鶴岡地区サッカー協会4種事務局 阿部三成
16. 負傷者等に対するの対応と災害発生に対する措置について
 ①大会中における怪我や事故等については各チームの責任に帰するものとする。
 ②各チームにおいて熱中症予防(対策)に努めて下さい。
 ③災害等が発生した場合は、会場の災害対応マニュアルに従い避難する。
17. 上位大会 成績上位2チームに、東北地区スポーツ少年団交流大会への出場権を与える。
18. その他
 ①本大会の実施に関し、要項に定めのない事項や、本大会参加中、試合中に限らず選手に対する著しい言動や行動があった場合には、大会本部にて事実確認を行い何らかの処分対象とする。
 ②会場施設内の駐車場(車輛乗入可能箇所)の開門が午前7時30分になります。別途配布の「施設使用遵守案内図」に基づき厳守をお願い致します。会場施設内誘導員(施設管理職員)の支持に従うように厳守をお願い致します。
19. スケジュール
 ①開会式は実施しない。
 ②大会両日において各チーム試合開始1時間前に当該チームによりマッチミーティングを本部にて実施する。(※監督又はベンチ入りスタッフが必ず参加すること)

6月16日(土) AM 9:00 キックオフ

6月17日(日) AM 10:00 キックオフ PM1:00 閉会式(表彰式)

山形1位	山形FCジュニア
置賜3位	FCホークス
米沢1位	北部FC
山形5位	フォルトナ山形
酒田1位	若浜SSS
山形4位	天童中部SSS
鶴岡2位	モンテディオ山形庄内
新庄2位	真空川FC

新庄1位	沼田北辰
山形2位	モンテディオ山形村山
長井1位	ながいユナイテッド
鶴岡3位	サルバトーレ鶴岡ISC
鶴岡1位	鶴岡jrFC
米沢2位	米沢フェニックス
酒田2位	遊佐SSS
山形3位	FCやまぼうし